

みやぎのだより

No. 81

みやぎの酪農農業協同組合広報誌

平成26年7月25日

みやぎの酪農農業協同組合第65回通常総会



第65回通常総会 H26. 6. 26

CONTENTS

第65回 通常総会開催	1
就任の挨拶 代表理事組合長 伊藤 一成	2
就任の挨拶 代表理事専務 伊藤 一彦	3
みやぎの酪農農業協同組合 新役員名簿	4
平成26年度 生乳需給状況について	5
輸入粗飼料情勢について	6
第49回 宮城県同志会ホルスタイン共進会開催される	7
受精卵子牛市場情報	7
畜舎環境美化コンクール開催について	8

子ども大人もみんなで遊び隊イベントに参加しました	8
牛乳の日「おいしく・たのしく飲める」PRキャンペーン	8
牛乳月間キャンペーン 宮城県知事・東北農政局長表敬訪問	9
牛乳月間“がんばろう東北の酪農”キャンペーン	9
料理コンクール募集のお知らせ	9
理事会通信	10
業務報告	10
人事のお知らせ	11
編集後記	11

第65回通常総会開催

総務課

6月26日(木)、第65回通常総会を大和町「まほろばホール」において、開催いたしました。午前10時30分、佐藤代表理事専務の開会宣言のあと、平成25年度良質乳出荷者および購買品高位利用者の表彰式が行われ、良質乳出荷者34名の代表として、白石支部 江場稔一様、購買品高位利用者67名の代表として大崎支部 八巻誠一様に対し表彰状および記念品を贈呈し、その功績を讃えました。

続いて濱田代表理事組合長から、「昨年の自然災害で甚大な被害に遭われた組合員の皆様にあらためて心からお見舞いを申し上げ、規制改革会議では農業分野も検討されており、農協の改革・見直し案が示された。農協として復興の加速化と農業所得の増大、地域社会への貢献等を図るため、県内協同組合との連携・連絡体制を強化していきたい。TPPの交渉は、米国を中心に実務者協議が断続的に行われており、予断を許さない局面が続いているため、議事終了後にTPPに関する特別決議を決議したい。酪農においては、飲用向け乳価が1kg当たり5円値上げのプラス要因があった一方、円安による流通飼料等の生産コストの上昇を招いている中、経済性に眼目をおいた低廉な新乳配合飼料〈あっぱれ〉を下期より供給している。生乳生産量は、夏期の猛暑の影響、酪農家戸数の減少等により、初妊牛導入事業等の酪農生産基盤維持対策を実施したが、前年を下回る結果となった。放射能問題は消費者の不安を払拭するため、飼養管理の徹底、検査体制の強化により基本検査の全てにおいて、放射性物質は不検出となっている。東電への損害賠償請求は、全額支払いと迅速な支払いを強く求めてきた等、組合員の経営と生活を守る事を最大使命と認識し、組合員が安心して生乳の生産活動に専念出来るよう取り組んで来た。」と開会のあいさつをいたしました。

そのあと来賓の祝辞として、宮城県農林水産部 吉田部長(代読)、全国酪農業協同組合連合会 赤坂常務理事、東北生乳販売農業協同組合連合会 伊藤代表理事専務からそれぞれ祝辞をいただきました。

議長には築館支部 佐藤忠光氏が選出され、提出議案の第1号議案から第7号議案まで全議案原案通り承認可決されました。

議事終了後に、佐藤代表理事専務より「TPPに関する特別決議」について表明し、出席者の満場の拍手をもって決議しました。

■開催日現在正組合員数及び出席正組合員数

開催日現在正組合員数	334名
出席正組合員数	297名
出席形態別内訳	
本人出席	67名
代理出席	6名
書面出席	224名



議長 築館支部 佐藤 忠光 様



良質乳出荷表彰 代表受賞 白石支部 江場 稔一 様



購買品高位利用者表彰 代表受賞 大崎支部 八巻 誠一 様



就任のご挨拶

みやぎの酪農農業協同組合
代表理事組合長

伊藤 一成

梅雨も末期に入り、組合員の皆様におかれましては、何かとお忙しい日々を過ごされていることと、お察し申し上げます。

今夏心配されたエルニーニョ現象もなく、いつもの暑い夏になりそうな気配です。

さて私事、第65回通常総会後の理事会におきまして、代表理事組合長に選任され、大変光栄でありますとともに、同時に責任の重大さを痛感しているところであります。

思い起こせば、3年前の東日本大震災の放射能汚染により、牧草の給与自粛と最悪の事態となりましたが、新スキーム事業の実施により酪農家は救われました。しかし、残念ながらこれも6月末をもって終了となり、改めて自給飼料の大切さ、循環型農業(酪農)の大切さを思い知らされました。

酪農を取り巻く環境は、内外の諸情勢により配合飼料および輸入乾牧草の価格が高止まりしている中、厳しい酪農経営を強いられており、これまでに経験したことのない苦境を予感させる状況であります。

これまで諸先輩方が築いてこられた素晴らしい「みやぎの酪農」の組織を最大限に活用し、協同組合の基本的存在価値を見失うことなく、共存・共栄を理解しあい、酪農という生業に関わる皆さまが安定した生活が出来ますよう、組合員のご意見を尊重し、組合員の経営の安定、所得向上をはかるべく「組合員のための組合」、「組合員に寄り添った組合経営」を目指し、日々粉骨砕身の気持ちで頑張る覚悟であります。

どうか叱咤激励をお願い申し上げまして、就任のご挨拶とさせていただきます。



就任のご挨拶

みやぎの酪農農業協同組合
代表理事専務

伊藤 一彦

組合員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたびの任期満了に伴う役員改選におきましては、はからずも私が代表理事専務に選任され、正に身の引き締まる思いと同時に責任の重大さを感じているところであります。

さて、酪農を取り巻く環境は、配合飼料価格の高止まりや燃料、生産諸資材の更なる値上げなど、実質的な生産者負担(コスト)が増加しており、大変厳しい環境にあります。

また、農業生産現場の実態を無視し、市場原理のみに観点で進めるTPP交渉や一連の農業改革は、家族農業を中心に発展してきた日本農業の崩壊を招く政策であり、国には生乳生産基盤強化への明確な方向性および酪農ビジョンを求めているかねばならないと考えております。

このような状況の中、酪農専門農協としての使命を認識し、組合員の負託に応えられる「組合員第一」を念頭に、協同の力を発揮して組合員の皆さまの経営を守り、永続的に地域酪農を維持していくためにも、安心して酪農に取り組むことができるような環境づくりに取り組んでまいりたいと考えております。

また、事業機能を強化し組合員の要望に対応できる体制を整え、「経営の健全化に最大の奉仕が宿る」ことを基本に、組合員のための組織づくりを目指してまいりたいと考えております。

常に前を見、組合員の皆さまの思いが成就されるよう、先見性、決断力をもって組合運営に携わる決意でありますので、皆様のご協力を切にお願い申し上げ、就任のご挨拶といたします。

みやぎの酪農農業協同組合 新役員名簿

総務課

役 職 名	常勤・非常勤の別	氏 名
代表理事組合長	常 勤	伊 藤 一 成
代表理事専務	常 勤	伊 藤 一 彦
代表理事会長	非 常 勤	砂 金 甚 太郎
理 事	非 常 勤	須 藤 元 晴
理 事	非 常 勤	濱 田 茂
理 事	非 常 勤	江 場 稔 一
理 事	非 常 勤	堀 籠 銀 寿
理 事	非 常 勤	佐 々 木 貞 裕
理 事	非 常 勤	佐 藤 孝 雄
理 事	非 常 勤	村 上 利 雄
理 事	非 常 勤	山 内 完 二
理 事	非 常 勤	青 木 五 一
理 事	非 常 勤	山 家 善 明
理 事	非 常 勤	芳 村 宏
代 表 監 事	非 常 勤	佐 藤 幸 生
監 事	非 常 勤	高 橋 公
監 事	非 常 勤	布 田 達 夫

みやぎの酪農農業協同組合第65回通常総会



平成26年度生乳需給状況について

販売課

1. 生乳計画生産数量

中期的計画生産最終年度となる平成26年度生乳計画生産数量については、生乳の安定供給と生産基盤の回復を目指すため増産型計画生産数量の設定となりました。

○東北 582,376ト(前年実績比102.7%)…配分数量 ○宮城県 125,991ト ○みやぎの 70,665ト

(単位: ト、%)

年度 団体名	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	目標数量	実績	目標数量	実績	目標数量	実績	目標数量	前年比
みやぎの	73,695	67,846	73,171	70,520	72,140	68,778	70,665	102.7
全農みやぎ	21,493	19,387	20,909	19,747	20,201	19,201	19,727	102.7
宮城酪農	36,218	32,873	34,452	34,425	35,216	34,649	35,599	102.7
合計	131,406	120,106	128,532	124,692	127,557	122,628	125,991	102.7

2. 宮城県(販売乳量)

平成26年度4月～6月の販売実績は30,891トで前年比95.3%と大きく減少しました。また、宮城県の出荷戸数は585戸と前年比較で27戸減少しました。

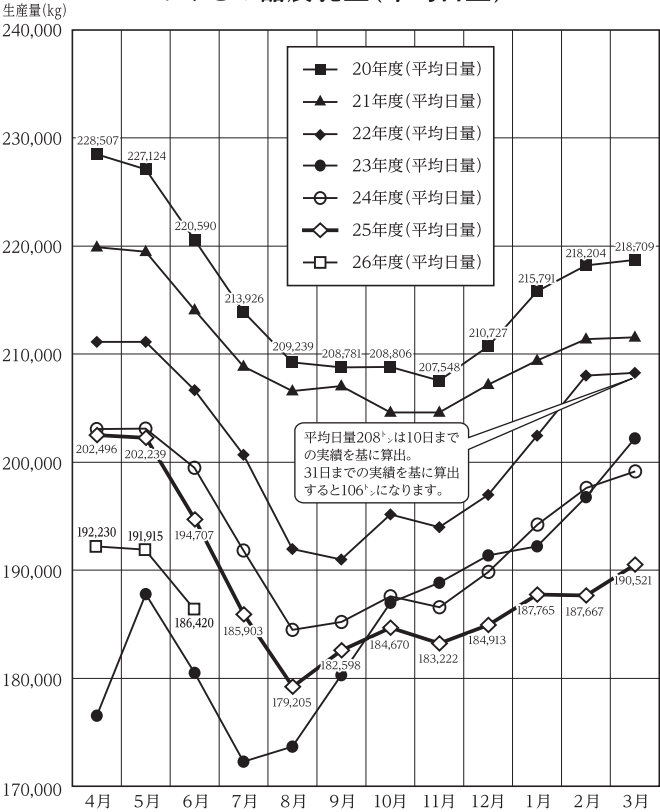
(単位: kg、%)

団体名	月	4月分		5月分		6月分		第1四半期	
			前年比		前年比		前年比		前年比
みやぎの		5,716,696	94.3	5,915,380	94.0	5,589,342	96.3	17,221,418	94.8
全農宮城		1,616,462	97.2	1,652,400	95.6	1,578,621	96.9	4,847,483	96.5
宮城酪農		2,905,534	95.8	3,060,120	95.3	2,857,322	96.1	8,822,976	95.7
宮城県		10,238,692	95.1	10,627,900	94.6	10,025,285	96.3	30,891,877	95.3

3. みやぎの(バルク乳量)

平成26年度4月～6月の生産実績は17,309トで前年同期比95.1%と減少、直近における平均日量は186トと前年比較で8ト減少しました。また、平成26年度6月現在の出荷戸数は326戸と前年比較で14戸減少しました。

みやぎの酪農乳量(平均日量)



平成26年度生乳生産実績(4月～6月 標準進捗率24.93%)

(単位: kg、%)

支 部 名	戸数	バルク乳量	前年同期乳量	前年同期比	計画生産数量	進捗率
白石支部	25	1,692,187.0	1,821,266.0	92.91	7,191,291.0	23.53
七ヶ宿支部	6	573,708.4	557,299.0	102.94	2,168,557.0	26.46
蔵王支部	28	1,971,434.7	2,117,688.0	93.09	8,338,669.0	23.64
柴田支部	21	1,112,704.3	1,129,806.0	98.49	4,526,758.0	24.58
角田支部	7	536,434.0	575,658.0	93.19	2,299,215.0	23.33
丸森支部	14	791,967.9	795,269.0	99.58	3,170,365.0	24.98
仙台支部	12	966,407.9	1,034,071.0	93.46	3,952,478.0	24.45
名取支部	7	273,781.0	295,624.0	92.61	1,124,702.0	24.34
黒川支部	11	508,451.0	527,204.0	96.44	2,046,759.0	24.84
大崎支部	27	980,415.0	1,052,386.0	93.16	3,930,393.0	24.94
遠田支部	19	1,464,941.0	1,374,470.0	106.58	5,566,556.0	26.32
加美支部	21	775,172.0	823,828.0	94.09	3,128,038.0	24.78
鳴子支部	16	578,201.0	698,510.0	82.78	2,511,458.0	23.02
一迫支部	13	841,317.0	804,534.0	104.57	3,206,217.0	26.24
築館支部	17	625,856.0	732,169.0	85.48	2,632,521.0	23.77
瀬峰支部	11	375,553.0	430,548.0	87.23	1,664,405.0	22.56
迫支部	14	897,288.0	902,087.0	99.47	3,596,478.0	24.95
中田支部	9	388,356.0	372,066.0	104.38	1,472,420.0	26.38
東和支部	9	339,074.0	364,787.0	92.95	1,373,896.0	24.68
志津川支部	8	297,842.0	348,134.0	85.55	1,295,776.0	22.99
本吉支部	11	362,006.0	382,072.0	94.75	1,469,621.0	24.63
石巻支部	7	329,961.0	363,402.0	90.80	1,391,597.0	23.71
豊里支部	13	625,817.0	682,628.0	91.68	2,606,830.0	24.01
みやぎの酪農	326	17,308,875.2	18,185,506.0	95.18	70,665,000.0	24.49

※ 出荷戸数については、直近の数字です。

①ビートパルプ

(US産)

14年産のビート大根の作付けは終了しております。主産地のミネソタ、ノースダコタ州では冷涼な気候の為、作付けの進捗は例年より2週間ほど遅れております。欧州からの引き合いが強く、また、中国産の輸出向けが無いことから価格は堅調に推移すると予想されます。

②アルファルファ

(ワシントン産)

主産地のコロンビアベースンでは1番刈りが終了しております。天候にも恵まれ殆んど良好な作柄となっており、米国内酪農家の買付けが多く余剰感は無いと伝えられております。現地では7月より2番刈りの収穫が進んでおります。

(オレゴン産)

クラマスFでは1番刈りが終了し殆んど良品となっており、7月より2番刈りの収穫が始まります。クリスマスでは6月より1番刈りの収穫が始まりましたが、約半分が雨あたり品となっております。どちらの産地もカリフォルニア州の酪農家からの引き合いが強くなっております。

(カリフォルニア産)

早魃の影響から農業用水が不足し、2番刈りで終了する圃場も出ると予想されております。(サンホワンキンバレー)米国内の酪農地帯でもあり、同州の酪農家からのアルファルファの引き合い強く、価格は高値で推移しております。

③チモシー

(US産)

産地では、1番刈りの収穫が終了しております。天候に恵まれ、作柄も良く昨年産と比べ価格は軟化傾向にあると予想されておりましたが、日本からの引き合いが強いことや6月下旬に降雨があったことから価格は予想したほど軟化しない模様です。

(カナダ産)

主産地、レスブリッジ、クレモナとも14年産の作付面積は増える予想されております。中国、カナダ間の政府間交渉によりカナダ産地チモシーの中国への輸出が解禁されたと伝えられており、今後の動向には注意が必要です。

④豪州産オーツヘイ

産地での14年産の播種は終了しております。どの産地においても4～5月に適度な降雨があり現時点では順調なスタートとなっている模様です。安定的な収益が見込める穀物の作付けが増えていくことから、14年産オーツの作付面積は一割程度の減少が予想されます。

以上の状況の中、組合員の皆様には安定供給に務めて参りますので、組合の購買事業にご理解いただきご利用賜りますようお願い申し上げます。

第49回宮城県同志会 ホルスタイン共進会開催される

指導課

6月23日(月)、美里町みやぎ総合家畜市場において、宮城県ホルスタイン改良同志会主催の第49回宮城県同志会ホルスタイン共進会が開催されました。審査員には荒木敏彦氏を招き、当組合からも多くの出品がありました。

当組合の受賞者は次のとおりです。



	部	出品No.	各 号	生年月日	氏 名
グランドチャンピオン	4	405	エイトロール ビー サッカー ワッショイ	H24. 6. 19	八巻 誠
シニアチャンピオン	8	804	ビーチフィールド カリスマ モーティー	H21. 11. 21	濱田 賢志
インターミディエイトチャンピオン	6	604	KH アイオーン ローズ	H23. 10. 23	半沢 健一
最優秀賞	2	209	アイスヴィレージ コララミー ロッキー	H25. 4. 13	(有)小山牧場
	3	303	エイトロール マスターピース JY	H24. 12. 29	八巻 誠
		304	KH ウイター シド	H24. 12. 23	半沢 健一
	4	405	エイトロール ビー サッカー ワッショイ	H24. 6. 19	八巻 誠
		404	ビーチフィールド シャウト バーバラ	H24. 7. 17	濱田 賢志
	5	504	レディ ビパノン スプラッシュ	H24. 3. 1	砂金 篤孝
	6	604	KH アイオーン ローズ	H23. 10. 23	半沢 健一
		602	ディフェンド アットウッド コンビンサー	H23. 12. 4	佐藤 俊
	7	705	アイスヴィレージ バレン ビッフィ	H22. 8. 20	(有)小山牧場
優秀賞	8	804	ビーチフィールド カリスマ モーティー	H21. 11. 21	濱田 賢志
		807	アイスヴィレージ ブリッツ ラングサイン	H21. 8. 25	(有)小山牧場
	1	105	エイトロール マスターピース クレセント	H25. 9. 3	八巻 誠
	2	204	リトルアイランド ロイヤル プラクストン	H25. 5. 21	小島 一也
	4	403	ショウエイ ブレックアウト アンナ	H24. 7. 31	正永 昭太郎
	9	904	ゴールデンファーム スペシャル ダーハム	H16. 6. 27	砂金 篤孝

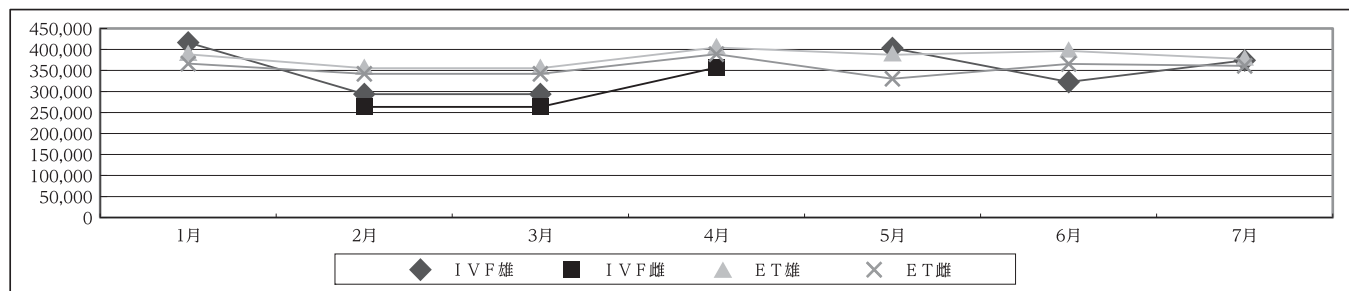
受精卵子牛市場情報

指導課

平成26年雌雄別平均価格推移(みやぎ総合家畜市場)

単位: 円

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
I V F 雄	416,500	293,667	293,667		403,000	322,500	374,000
I V F 雌		263,333	263,333	357,000			
E T 雄	388,310	355,441	355,441	404,769	387,138	396,417	377,353
E T 雌	366,462	342,111	342,111	388,833	330,333	365,778	360,970



畜舎環境美化コンクール開催について

指導課

当組合では、畜舎や周辺の整備を図り、環境保全意識の向上と消費者に対する酪農のイメージアップを図るとともに、良質乳生産の基盤となるよう、今年度も引き続き、婦人部の皆様にご協力をいただき、組合員全戸に5月下旬より花苗配付をいたしました。

つきましては、配布した花苗を基調として牛舎周辺に咲いた花の写真を撮影の上、当コンクールに多数参加いただきますようお願いいたします。



12月19日まで随時受け付けておりますので、詳しくは各所指導課までお問い合わせ下さい。

子どもも大人もみんなで遊び隊イベントに参加しました

宮城県牛乳普及協会

5月5日(月・祝)、第1会場の亘理郡山元町深山山麓少年の森、第2会場亘理清掃センター付近において、子どもも大人もみんなで遊び隊イベントを開催しました。

山元町は、海と山に囲まれ長い海岸線がありましたが、東日本大震災の津波で松林は根こそぎ倒され流木と化しました。

当協会では、第1会場少年の森で500名の方に牛乳を提供、全農みやぎでは山元町産のイチゴを提供し、小さなお子様からご年配の方まで「イチゴミルク」を作って飲んでいただきました。



第2会場では、除塩作業が終わった田んぼに「菜の花」の種を植え、県内最大となる6.7ヘクタールに咲き誇る菜の花畑で搾乳体験・ポニー乗馬などふれあい体験を行い子供たちの楽しい声が響いていました。

牛乳の日「おいしく・たのしく飲める」PRキャンペーン

宮城県牛乳普及協会

6月1日(日)仙台市さくら野百貨店において、牛乳の日「おいしく・たのしく飲める」PRキャンペーンを実施いたしました。

気温30度を超える暑い日差しの中、1500名の方に牛乳の試飲“ミルクシェイク”とフルーチェの試食を行いました。

ミルクシェイクコーナーでは、イチゴ・メロン・抹茶のかき氷シロップを用意。シロップを牛乳に混ぜると言う提案にみなさんビックリしていました。子供たちは、「イチゴがいい!」「メロンがいい!」と全種類飲んでいました。「毎日給食で飲んでいる牛乳も味が付いていれば嬉しい」と話していました。

イベントをとおして、牛乳乳製品のメニュー提案やアイデア募集なども積極的にしていきたいと思えます。



今回は、6月1日が「牛乳の日」だと広く知っていただくことができたのだと思います。より多くの消費者に牛乳の価値を再認識していただき、1本でも多く牛乳を飲んでいただけるよう、今後も普及活動に徹してまいります。

牛乳月間キャンペーン 宮城県知事・東北農政局長表敬訪問

宮城県牛乳普及協会

6月2日(月)、牛乳月間キャンペーンとして、村井嘉浩宮城県知事、佐々木康雄東北農政局長へ表敬訪問を行いました。

村井知事は、「毎日牛乳を飲んでおり、最近の飲み方は、イチゴやバナナなどのフルーツを凍らせミキサーで作る“アイスマルク”」。これからの暑い日には最高だよ！」と教えていただきました。これからは先頭に立って県民にアピールしたいと心強いお言葉をいただきました。



佐々木東北農政局長への訪問では、「学校給食で牛乳を出さなくなったところもあるようですが、カルシウムの摂取量は牛乳と同じように摂れるのでしょうか？ 小魚や野菜で牛乳と同じカルシウムを補うのは難しいでしょうね。乳和食と言って、和食にも牛乳が合いますよ。」と会話が弾みました。このほかにも牛乳や加工品の消費量についてもお話をさせていただきました。

牛乳月間“がんばろう東北の酪農”キャンペーン

宮城県牛乳普及協会

6月14日(土)東京都渋谷区「こどもの城」において、東北酪農青年婦人会議主催の“がんばろう東北の酪農”キャンペーンに参加しました。

気温30度を超え、真夏のような日差しの中、大勢の方に牛乳(山形県、福島県産)の試飲、全酪連チーズの試食、さらに販売も行いました。



子供たちは牧草のプールで元気に遊び、親子で作る牛乳パックを使っての帽子づくりも大好評でした。父の日を前に、お父さんの似顔絵を描き、楽しい1日を過ごしました。

今回は、子どもからお年寄りの方まで、牛乳乳製品に興味、関心を持っていただき、また酪農情勢の理解や東北の牛乳の消費拡大ができました。

料理コンクール募集のお知らせ

宮城県牛乳普及協会

今年も牛乳乳製品を活用した家庭で手軽に作れる「牛乳・乳製品を巧に使ったオリジナル料理レシピ」を広く募集いたします！

牛乳は加熱しても栄養価がほとんど変わらないため、飲むだけではなく、食材として幅広いメニューに使用できます。皆様のご応募をお待ちしております。

募集メ切り	平成26年 8月29日 (金) 必着
宮城県大会	平成26年11月19日 (水) 仙台市民会館
フェイスブック	https://www.facebook.com/milkcompetition.miyagi
ホームページ	http://miyagi-milch.jp/

理事会通信

総務課

【第2回理事会】

開催日	平成26年5月19日
付議事項	第1号議案 平成25年度決算監査にかかる監事監査報告について
	第2号議案 平成25年度決算書類の承認について
	第3号議案 通常総会の招集について
	第4号議案 定期賞与(6月期)の支給について

【第3回理事会】

開催日	平成26年6月26日
付議事項	第1号議案 代表理事、常勤理事及び役付け理事の選任について
	第2号議案 理事の順位について
	第3号議案 平成26年度理事の報酬の配分について
	第4号議案 業務報告書の承認について
	第5号議案 連結業務報告書の承認について
	第6号議案 退任理事に対する役員退職慰労金の支出について

業務報告

総務課

5月 2日	平成26年度 宮城県北部家保管内市町・農協関係団体畜産担当学会議	大 崎 市
5月 5日	子どもも大人もみんなで遊び隊実行委員会	山 元 町
5月 7日	役員候補者推薦会議	本 所 市
5月 8日	決算監査 ～12日	本 所 市
5月 9日	牛乳普及協会事務局長・支所担当学会議	仙 台 市
	東北生販支所実務者会議	仙 台 市
	宮城県東部家保管内畜産担当学会議	石 巻 市
5月14日	哺育育成センター運営委員会	気 仙 沼 市
	七ヶ宿支部総会	白 石 市
5月15日	宮城県農林年金一時金選択推進協議会委員会	仙 台 市
	平成26年度農業制度資金事務担当学会議	大 崎 市
5月19日	第2回理事会	本 所 市
5月20日	東北酪農青年婦人会議役員会	仙 台 市
	全国酪農協会と農林水産省との意見交換会	東 京 都
5月21日	迫支部総会	登 米 市
5月22日	大崎畜産振興協議会総会	大 崎 市
	自民党酪政会総会・酪政連東北ブロック緊急集会	大 崎 都
	不耕起対応高速播種機等実演会	大 崎 市
5月23日	黒川支部総会	大 和 町
	原発事故農畜産物損害賠償宮城県協議会第34回総会	仙 台 市
	酪農ヘルパー事業推進ブロック会議	仙 台 市
	平成26年度家畜防疫互助基金支援事業推進会議	美 里 町
5月26日	清水港飼料宮城県飼料荷受組合総会	石 巻 市
5月27日	生乳の安全安心の確保のための東北地域協議会	仙 台 市
	農林水産省へ要請訪問	東 京 都
5月28日	(株)ミルクファーム蔵王債権者集会	大 河 原 町
	平成26年度肉用牛肥育経営安定特別事業推進会議	美 里 町
	(株)みやぎの運送取締役会	本 美 里 町
	宮城県総合畜産共進会出品委員会	本 美 里 町
	宮城県牛乳普及協会事務局会議	本 登 米 市
	中田支部総会	登 米 市
5月29日	本吉支部総会	気 仙 沼 市
	DMS相談会	本 所 市
	みやぎまるごとフェスティバル実行委員会	仙 台 市
5月30日	支部長会議	本 所 市
6月 1日	牛乳の日イベント	本 所 市
6月 2日	宮城県知事・東北農政局長表敬訪問	仙 台 市
	東北酪農専門団体協議会総会・合同研修会	仙 台 市

6月 4日	宮城県北部地方振興事務所農政推進会議	大 崎 市
	宮城県牛乳普及協会監事会	本 台 所
6月 6日	宮城県畜産課長へ要請訪問	仙 台 市
6月10日	地区別説明会	大 河 原 町
	東北酪農生産研究会総会・研修会・委員会 ～11日	仙 台 市
	宮城県仙台家保管内市町村・農協等担当者会議	仙 台 市
6月11日	地区別説明会	本 台 所
	東北生販事業推進委員会	仙 台 市
	宮城県牛乳協会総会	仙 台 市
6月12日	地区別説明会	登 米 市
	(一社)宮城県畜産協会理事会	仙 台 市
6月13日	(一社)全国酪農協会役員会	東 京 都
	名取支部総会	亘 理 町
	みやぎまるごとフェスティバル事務局会議	仙 台 市
	宮城県牛群検定普及推進協議会作業部会	仙 台 市
6月14日	牛乳消費キャンペーン「がんばろう東北の酪農」	東 京 都
6月16日	(農)モーランド総会	気 仙 沼 市
6月17日	(一社)全国畜産配合飼料価格安定基金総会	東 京 都
	(公社)みやぎ農業振興公社総会	仙 台 市
	宮城県牛乳普及協会理事会	仙 台 市
	青年部栗原支部総会	栗 原 市
6月18日	酪農教育ファーム東北地域推進委員等合同会議	仙 台 市
	原発事故農畜産物損害賠償宮城県協議会第35回総会	仙 台 市
	社会保険算定基礎届事務講習会	大 崎 市
	志津川支部総会	南 三 陸 町
6月20日	(一社)酪農ヘルパー全国協会総会	東 京 都
6月23日	第49回宮城県同志会ホルスタイン共進会	東 美 里 町
	損害賠償に係る責任者・担当者会議	仙 台 市
6月24日	婦人部栗原支部総会	栗 原 市
	遠田地区安全運転管理者会事業主会等総会	美 里 町
6月26日	第65回通常総会	大 和 町
	第3回理事会	大 和 町
	第2回監事会	大 仙 台 市
6月27日	(一社)宮城県畜産協会総会	東 仙 台 市
	平成26年度酪農乳業食育推進研修会	仙 台 市
	宮城県ホルスタイン協会総代会	仙 台 市
	全日本ホルスタイン共進会宮城県対策委員会	仙 台 市
	(株)みやぎの運送株主総会	松 島 町
6月30日	(一社)全国酪農協会役員会・総会	東 京 都
	宮城県農協中央会総会	仙 台 市

人事のお知らせ

◎平成26年6月20日付け

有期契約職員(新規採用) 総務課総務係 櫻井 瑤子

有期契約職員(新規採用) 購買課購買係 小高 由枝

〔編集後記〕

6月は数年前から牛乳月間になり、全国各地でイベントが行われ、また、当月が父の日であるので、『父の日に乳を贈ろう』キャンペーンも行われました。さて、いよいよ夏本番となりますが、この暑い夏を牛とともに乗りきりましょう。

発行

遠田郡美里町北浦字道祖神前16

みやぎの酪農農業協同組合

TEL.(0229)34-2311(代表)